

大海原に
自分の海図を
描こう

丸栄金八十五第



ARIAKE & Co.
株式会社有明商事
有限会社有明海運

働く人にも
地域にも環境にも優しい
まちづくりグループ

「ARIAKE & Co.」は海と陸をつなぎ、持続可能なまちづくりを支え
地域の幸せに貢献する企業グループです。

MISSION

「ARIAKE & Co.」は
地球の恵みである海砂の採取や
運搬、建築骨材の製造、土木
建築など、人と技術の総合力で
環境保全と地域社会の発展に
貢献します。

VISION

船舶、運輸、土木業界の
働きがいと働きやすさの両立に
より、働くひとの生活力向上を
実現し、事業の利益を環境保全
と地域貢献に生かします。

VALUE

社員と環境に優しく

社員の成長をサポートする教育制度と
意見を交わしやすい職場をつくります。
地域貢献と環境への配慮も忘れません。

進化と挑戦を楽しむ

船舶、運輸、土木業界にITや新たな働き方を導
入し、挑戦と進化を楽しみます。

安全と安定を大切に

コンプライアンスを遵守し、安全第一の職場と安
定した経営力で社員と家族、地域の
人々を幸せにします。

BRAND CONCEPT

地域の安心と社員の幸せを乗せ、
より良い未来へ運ぶ方舟（はこぶね）

RECRUIT CONCEPT

富と安定
成長のチャンスを得られる
海の冒険団

※『ARIAKE & Co.』では「海上職」の他に陸上部門（総務、営業等）も募集しています。
詳しくは募集要項をご確認下さい。

■ CHAPTER 1

■ 「ARIAKE & Co.」 〈中核企業〉 株式会社有明商事について

当社は昭和47年創業以来、海砂採取業を中心に営み、海砂や砕石の販売を手掛けています。当社が採取する海砂の用途は、主にコンクリート用骨材やケーソン工事、サンドコンパクション工事の骨材として使用されており、現代の社会資本整備に不可欠な骨材の安定供給に努め、地域経済の発展に寄与しています。

【会社概要】

【商号】 株式会社有明商事

【本社】 〒859-0165 長崎県諫早市小長井町小川原浦498

【設立】 昭和47年6月

【資本金】 2千万円


【年商】 5,048百万円（2022年5月期）

【営業内容】 砂利採取販売業、採石業、内航運送業、建設業他

【取引金融機関】 十八親和銀行、西日本シティ銀行、商工中金、北九州銀行

※船員職の採用は有限会社有明海運（有明商事の船員部門）となります。

■ 「ARIAKE & Co.」 （アリアケアンドコー）とは

有明グループの呼称。 【ロゴ：  ARIAKE & Co. 】

「Co.」は会社（company）と仲間たち（colleague）という意味。

中核企業の株式会社有明商事と関連企業群の集合体を仲間たちと表現したもの。

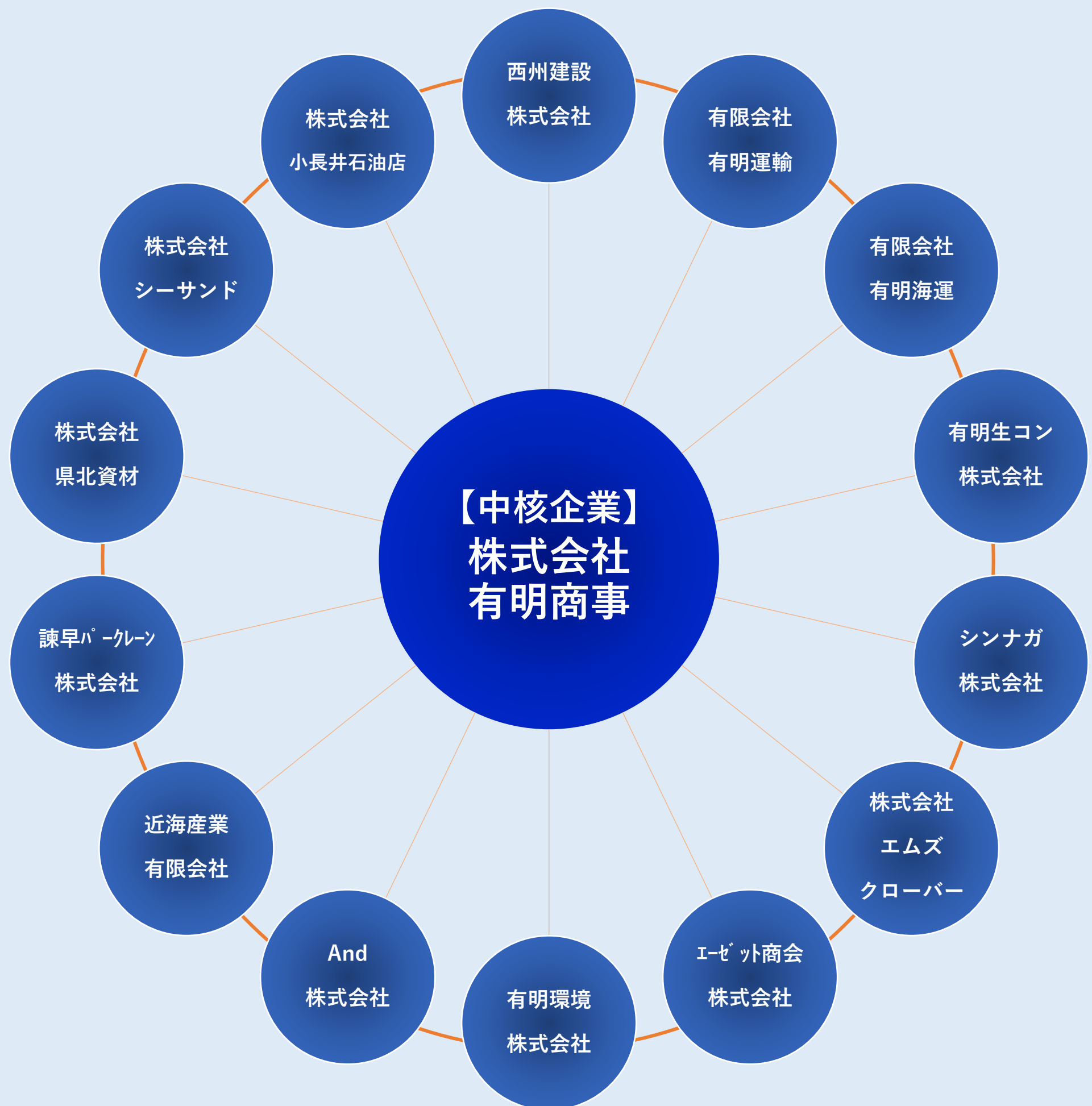
■ グループ企業紹介

- ✓ 株式会社有明商事（砂利採取販売業）
- ✓ 有限会社有明運輸（運輸業）
- ✓ 西州建設株式会社（建設業）
- ✓ 有限会社有明海運（海運業）
- ✓ 株式会社県北資材（建材販売業）
- ✓ シンナガ株式会社（船舶修理業）
- ✓ 有明環境株式会社（産業廃棄物処理業）
- ✓ 株式会社小長井石油店（燃料販売業）
- ✓ 諫早パークレーン株式会社（遊技場）
- ✓ 有明生コン株式会社（生コン製造販売）
- ✓ エーゼット商会株式会社（物品販売業）
- ✓ 株式会社エムズクローバー（不動産業）
- ✓ And株式会社（不動産業）
- その他、数社あり

■CHAPTER 1

■グループ企業群（主要企業のみ）

2022年度グループ総売上高は100億円超、グループ従業員数は200名超と安定した企業規模と雇用で地域社会に貢献しています。



■ CHAPTER 2

■ 海砂採取業とは

採石業の一分野で、海底より海砂を採取し、粒度などをそろえて需要者側に供給する産業です。海砂はコンクリートの原材料等、社会基盤整備に不可欠な建設骨材として使われています。

海砂採取業務の流れは下記のフロー図に記載の通りです。

■ 海砂採取業務フロー（土場揚）

①海砂採取



①水深40m以上の海底より採取船搭載の水中ポンプにより採取

②除塩作業



②海中から採取した砂には、塩分が含まれるため、除塩作業を行う

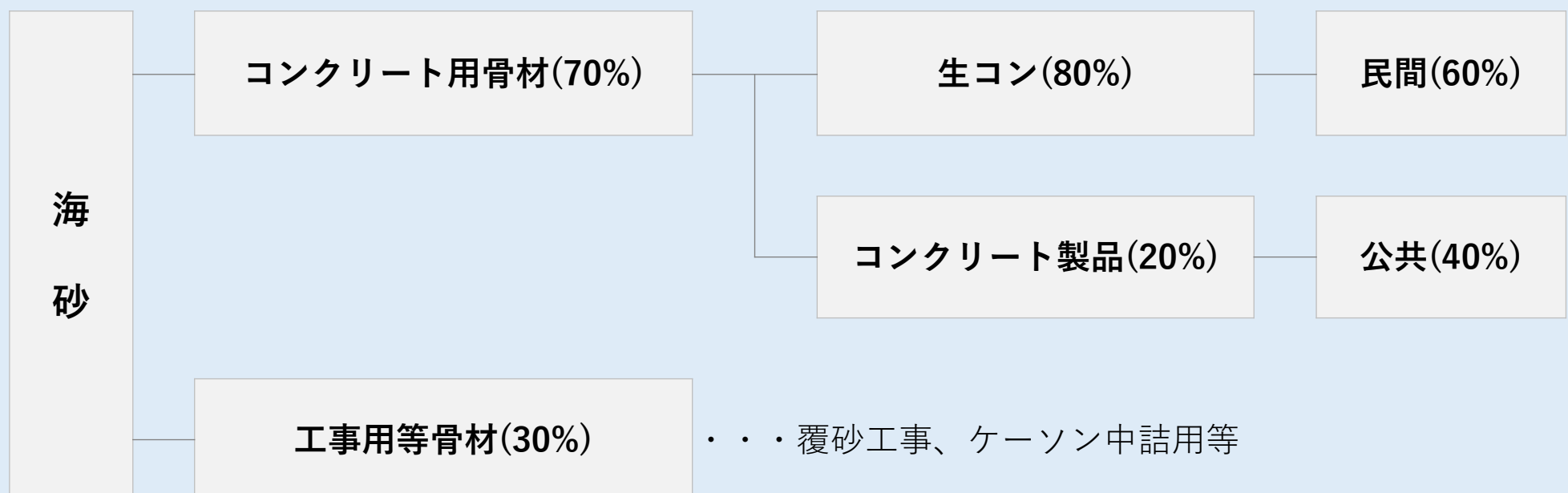
③荷揚げ



③土場に接岸後、採取船搭載のクレーンにて荷揚げ

■ 海砂は何に使われるの？

【海砂の用途】



■ CHAPTER 3

■ 海上職の仕事

大きくは「甲板部」「機関部」に分かれます。

「甲板部」は船舶を安全に計画通り操船運行する事が主な仕事となります。

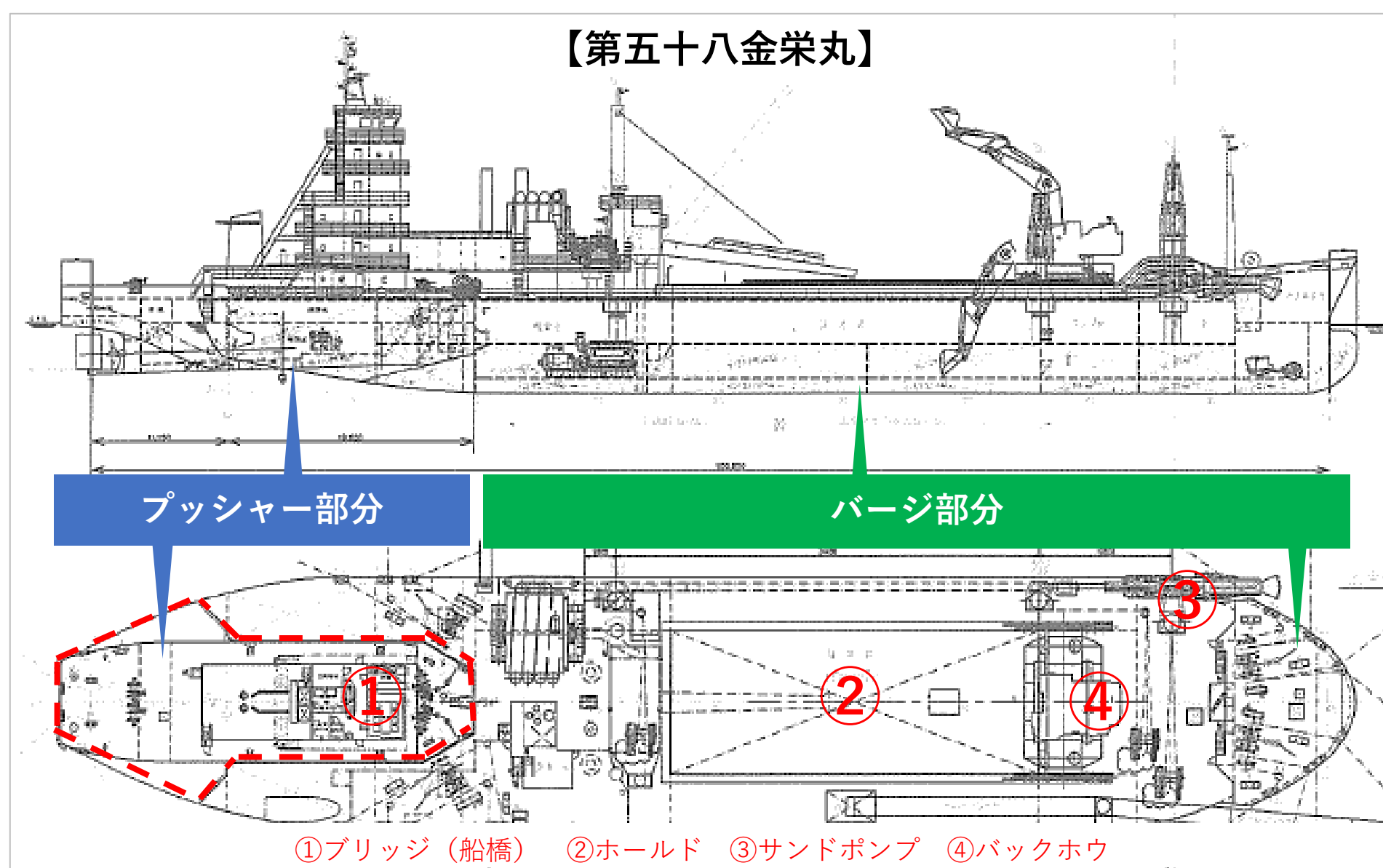
他にも海砂の採取、積み降ろしの仕事もあります。

「機関部」は船舶を動かすメインエンジンなど、船内のあらゆる機器の運転・保守管理・整備を行い、船舶が故障無く時間どおり動くようにするのが主な仕事です。

■ 船舶について

船舶には「プッシャーバージ船」及び「自航型」の2種類があります。

下記にプッシャーバージ船の「第五十八金栄丸」を掲載します。



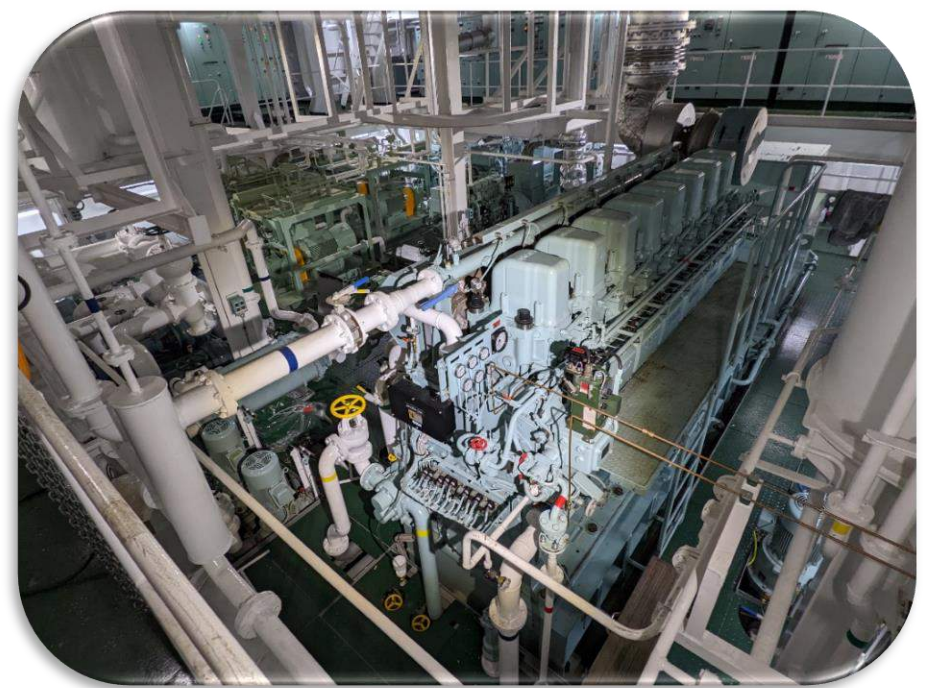
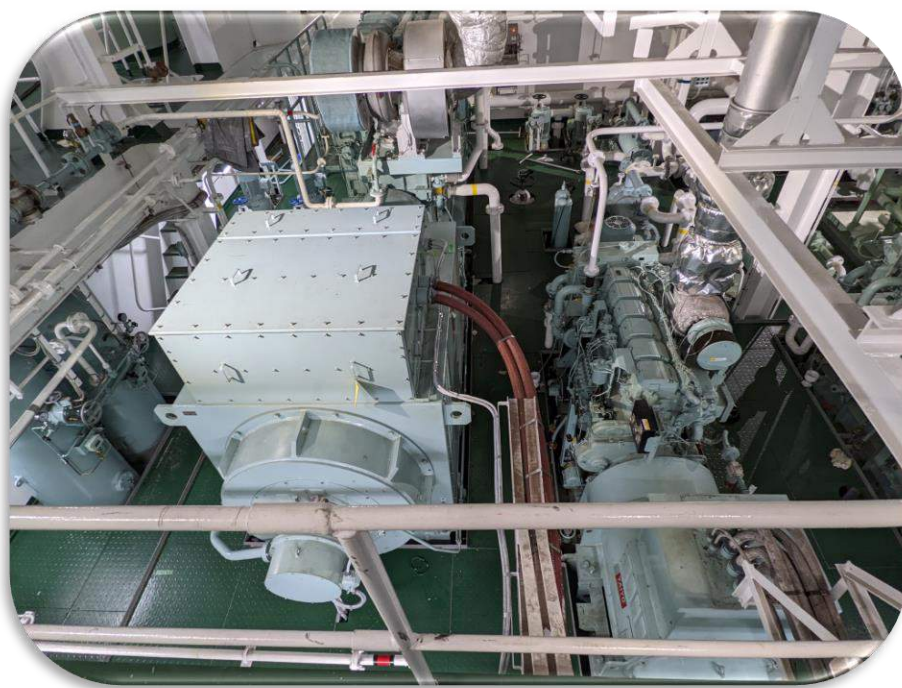
■ CHAPTER 3

■ 船内設備（写真：第五十八金栄丸）

【ブリッジ（船橋）】



【機関室】



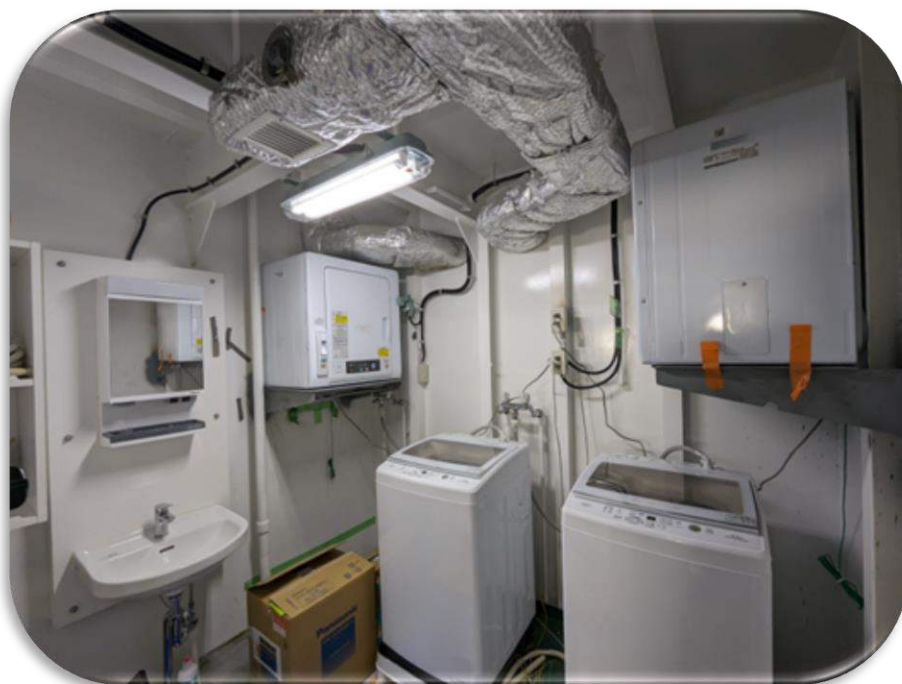
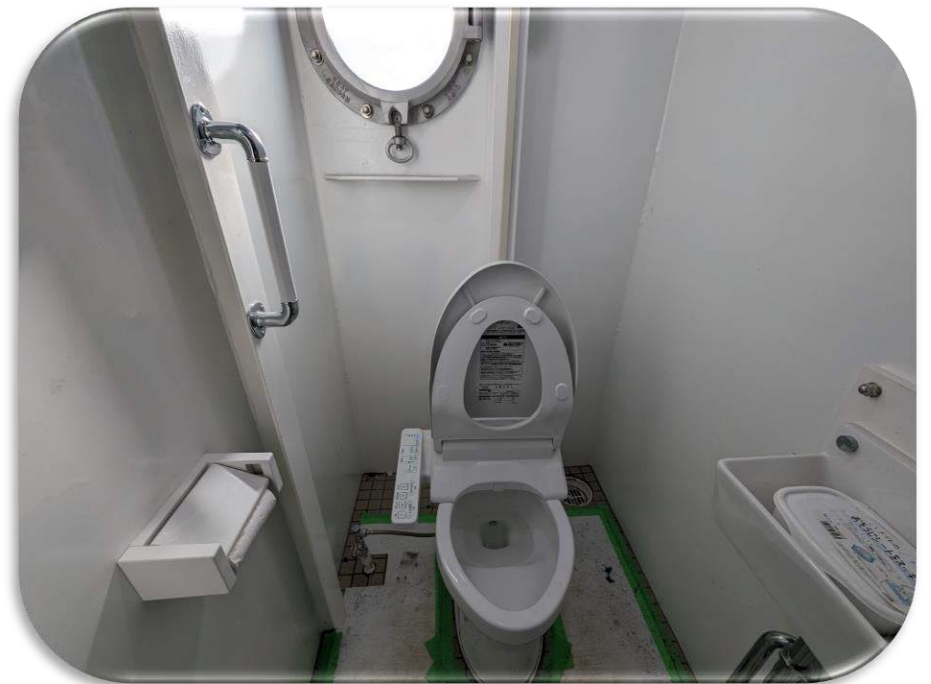
■ CHAPTER 3

■ 船内居住設備（写真：第五十八金栄丸）

【個室】 Wi-Fi完備



【その他居住設備】



CHAPTER 3

■船員の生活パターンについて（※運行状況、シフト状況等により内容は変わります。）

【1日のスケジュール】 ～甲板員Aさんの1日～

1:00		13:00	休憩/ 船内作業等
2:00		14:00	
3:00	就寝	15:00	当直開始
4:00		16:00	
5:00		17:00	
6:00	起床/朝食	18:00	当直終了
7:00	出港	19:00	入港/荷揚げ
8:00	採取作業開始	20:00	荷揚げ終了
9:00		21:00	夕食
10:00		22:00	自由時間
11:00	採取作業完了	23:00	
12:00	昼食	24:00	就寝

※当日の運航ルート

- 【出港地】五島沖 ⇒ 【採取地】五島沖 ⇒ 【揚地】熊本港 ⇒ 【停泊地】熊本港
- ・通常1日ごとに採取、荷揚を行います。（採取、荷揚の場所により異なります。）
 - ・主な採取地：壱岐沖、五島沖、長崎市神浦沖
 - ・主な荷揚地：長崎県、佐賀県、福岡県、熊本県等の港

■休暇：1カ月のうち、連続する6日が休暇となります。

※1カ月の休暇の取得パターン（例）4月2日～7日が休暇の場合

4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8
下船日	休	休	休	休	休	休	乗船日

■ CHAPTER 3

■ 教育プログラムについて

【新入社員教育スケジュール】

【主な研修内容】

入 社

【社内制度の説明】

- ・ グループ企業紹介
- ・ 人事制度/福利厚生の説明
- ・ キャリアパス（資格取得等）の説明

乗船前研修
(社内)

- ・ 船内業務研修/安全講習
- ・ パソコン研修
- ・ コンプライアンス研修 等

乗 船

- ・ 指導員による実地研修

乗船後研修
(外部講習)

【外部講習】

- ・ 6級海技士短期養成科講習

状況に応じ実施

【外部講習】

- ・ 各種資格取得コース受講
- ・ 各種資格取得試験

※資格取得支援制度あり

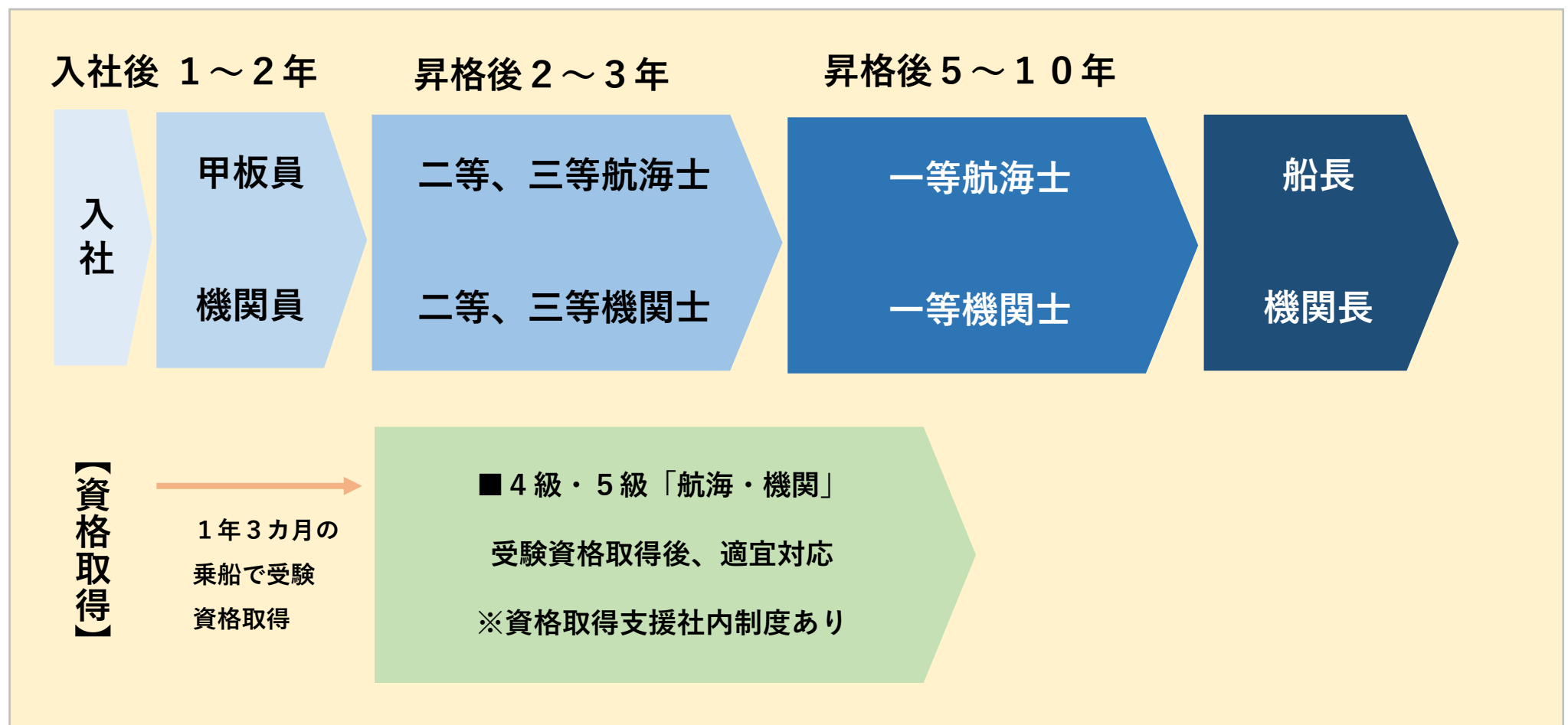
■ CHAPTER 3

■ キャリアパスについて

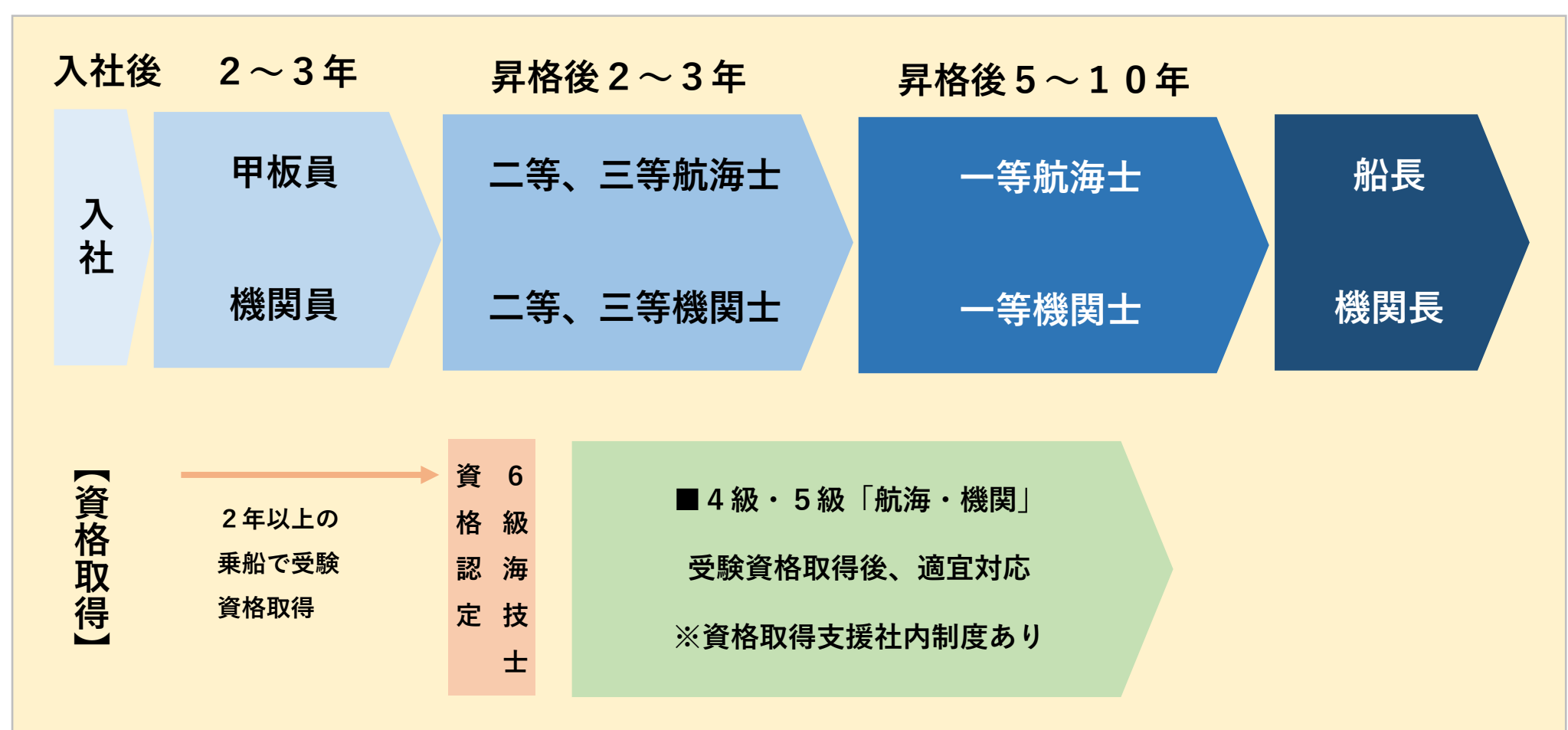
「ARIAKE & Co.」の企業価値を向上させる根幹は「人財」であり、多様なキャリアを持つ人材がチャレンジできるサポート体制の構築に取り組んでいます。海上職未経験者も安心して入社できるよう育成にも万全の体制で取り組んでいます。

【未経験者モデルケース】

◆ 「筆記試験免除者」の方



◆ 「上記以外の新卒・既卒」の方



※入社時期や本人の能力・適性等により前後する場合があります。

※入社後に海技資格取得を目指す人は、「資格取得支援制度」を利用できます。

CHAPTER 3

■現在稼働中の船舶

- ・現在砂利採取船として稼働する船舶は4隻。グループ企業にシンナガ(株) (船舶修理業) を有しており、船舶の整備点検にも万全の体制で取り組んでいます。



【第十八金栄丸】

全 長：90.82m
ト ン 数：1,598トン
船 種：自航船
機関出力：2,000PS



【第八十八金栄丸】

全 長：105.00m
ト ン 数：プッシャー 138トン
バ ー ジ 1,102トン
船 種：プッシャーバージ船
機関出力：2,000PS



【第一〇八金栄丸】

全 長：103.00m
ト ン 数：プッシャー 170トン
バ ー ジ 3,497トン
船 種：プッシャーバージ船
機関出力：2,000PS



【第五十八金栄丸】

全 長：105.65m
ト ン 数：プッシャー 172トン
バ ー ジ 2,997トン
船 種：プッシャーバージ船
機関出力：2,000PS 2基

■CHAPTER 3

■先輩船員の声

N. Mさん（H29年入社、第108金栄丸一等航海士兼船長代務）

【現在の仕事/仕事との出会い】

私は平成29年有明商事に入社、三等航海士として乗船し、6年になります。現在の役職は一等航海士兼船長代務として、第108金栄丸に乗船しています。主な業務は海砂の採取・航海当直・入出港時の操船等です。有明商事に入社しようと思ったきっかけは、安定した収入と短期間の乗船日数に魅力を感じたからです。収入面では上級資格の取得や自分の頑張り次第で収入が上がるのが魅力です。乗船期間については、現在25日乗船後6日休暇というサイクルで乗船しています。短い乗船期間なので家族と会える頻度も高く、家庭も仕事も大事にできることも魅力です。

【仕事のやりがい】

私たちは「海砂」という建設骨材の採取運搬を行っており、現在の都市機能の根幹を支える重要な仕事を担っています。一方で海砂採取業は県の採取許可の範囲内での採取となることからコンプライアンスの遵守は勿論、環境への配慮も含め取り組んでいます。

【安全運航への取り組み】

私たちは長崎県内の採取場（壱岐海区、五島海区、長崎市神浦海区）での採取業務や各地土場までの海上輸送をメインに業務を行っています。海上での仕事は天候等に左右されるなど刻々と変化する環境の中、あらゆる事態を想定し全員がそれぞれの役割を全うすることで、安全操業を第一に取り組んでいます。

【今後の目標】

当面の目標は乗組員に信頼される船長になることです。自分が大切だと考える事は、自分が率先して動くことだと考えています。自分でやってみて危険な箇所はないか、もっと効率のいい方法はないかを自分で考え、共有し、船員と船員の財産、家族を守ることが大切だと考えています。

～トピックス～

■「働く船の見学会」を開催しました！

- ・第五十八金栄丸の就航を記念し、2022年11月26～27日にながさき水辺の森公園で実施しました。
- ・本イベントは日本財団「海と日本PROJECT」事業としてNPO法人海洋環境研究機構との共同開催。
- ・当日は「乗船見学会」や「水中ドローン体験」等に多くの見学者が参加していただきました。



■シップ・オブ・ザ・イヤー2022
「作業船・特殊船部門」部門賞を受賞しました！

- ・受賞船舶は「第五十八金栄丸」（砂利採取運搬船）
- ・審査員からは社会インフラを整備する上で重要な役割を担う船舶であることや海水淡水化装置や船舶監視システムの搭載等が評価されました。



【Ship of the Year 2022】受賞船舶

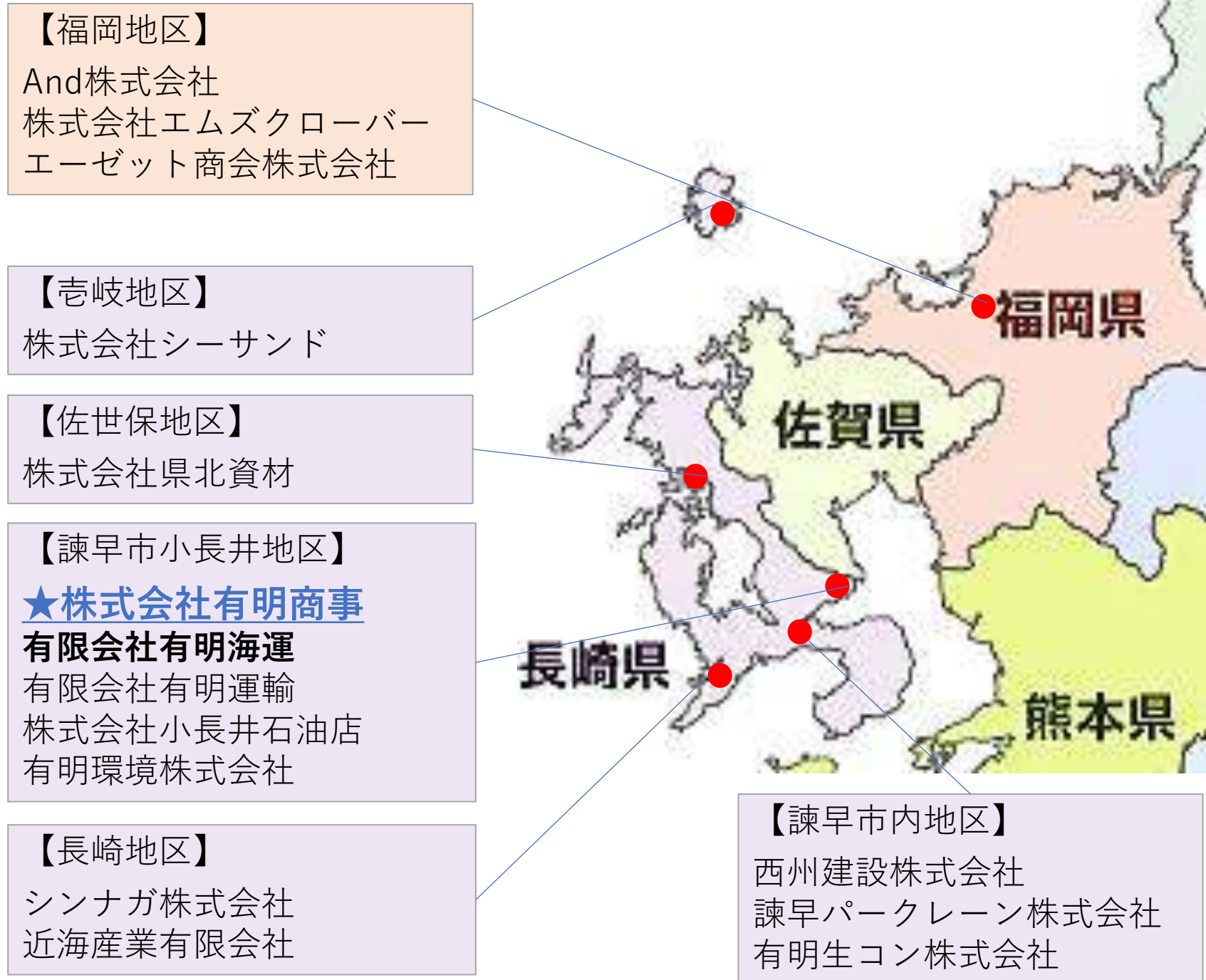


■令和5年度入社式を開催しました！

- ・令和5年4月3日(株)有明商事本社にてグループ合同入社式を開催しました。
- ・(有)有明海運1名、西州建設(株)1名、シンナガ(株)3名、計5名の新入社員が入社されました。



■ 「ARIAKE & Co.」 グループ企業



【有明商事本社】



【西州建設本社(有明ビル)】



【シンナガ(修繕ドック)】



【諫早パークレーン】



株式会社 有明商事

〒859-0165 長崎県諫早市小長井町小川原浦498

TEL (0957) 34-2001

FAX (0957) 34-2450

E-mail: ariake@ariake-gr.com

ホームページ: <http://www.ariake-gr.com>